

農林水産大臣から感謝状が贈られました

10月18日(日)

「統計の日」を記念して、農林水産省が実施する農林水産統計調査に永年にわたってご協力いただいた人々に対し、その功績を称え農林水産大臣から感謝状が贈られました。

菊池市からは、森 直さん、有田一祐さん、西伸夫さん、東 孝一さん、東 義宏さん、岩根勵志さんが農業経営統計調査に永年協力されたことにより受賞されました。

また、今年は2010年世界農林業センサスが、2月1日(月)を基準日として実施されます。皆様のご協力をよろしくお願いします。



左上から、森 直さん、有田一祐さん、東 孝一さん、東 義宏さん、岩根勵志さん

東京でふるさと交流会開催(首都圏七城会、関東旭志会)

10月25日(日)に首都圏七城会、11月8日(日)に関東旭志会がそれぞれ東京で開催され、郷土出身者をはじめ、菊池市にゆかりのある首都圏在住者が集まりました。

会場は、ふるさとでの昔の思い出話や、最近のふるさとニュースなどで大変盛り上がり、時間が経つ



首都圏七城会



関東旭志会

ことを忘れるくらい楽しい雰囲気でした。会員の私たちは、ふるさとへの熱い思いや、育てていただいたふるさとへの感謝の意を込めて、ふるさと納税に協力したいと積極的に申し出ていました。

第5回菊池市文化祭

10月31日(土)～11月3日(祝)

菊池市文化祭が菊池・七城・旭志・泗水の4会場で開催され、文化会館大ホールで菊池市文化祭の開会式が行われました。開会式に続いて各支部から日本舞踊、民謡、フラダンスなど多くの出し物による2時間の前夜祭演芸会で幕を開けました。

4日間にわたり、各支部の会場では子どもから高齢者まで地域がひとつになって、地域の特色を活かした習字、絵画、写真、短歌、生花などの展示や茶道の御点前などが披露されました。また、舞台では吹奏楽・コーラス・箏などの演奏や日舞・フラダンス・バレエなどそれぞれ1年間の研鑽の成果を披露しました。



各支部のステージ発表と展示

木下リエさん瑞宝双光章を授章

11月20日(金)

木下リエさんが瑞宝双光章を授章されました。この叙勲は、旧菊池市議会議員として、昭和56年から3期12年間務められた地方自治功労と、教員として39年間勤められた教育功労が認められたものです。「これからもお元気でがんばってください」と福村市長から祝福の言葉を贈られました。



勲章の伝達を受けた木下さん(中央)と長女(左)

地域包括支援センターがネットワーク会議を開催

11月17日(火)

民生委員など64の団体や事業所で構成される「高齢者地域見守りネットワーク会議」が、文化会館で開催されました。会議では、地域包括支援センターに寄せられた高齢者に関する相談が年々増えていることが報告され、高齢者が地域で安心して暮していくための取り組みを協議しました。また、認知症を理解するための講演会を行い、講師の老人保健施設「孔子の里」副施設長の松永美根子さんから、認知症の人への対応方法について話を聞きました。



ネットワーク会長のあいさつ

上田公子さん瑞宝単光章を授章

11月3日(祝)

秋の叙勲で上田公子さん(☉上住吉)が瑞宝単光章を授章されました。社会福祉功労として、昭和56年から平成21年6月までの28年間、泗水町吉富にある救護施設「菊池園」に勤務し、永年社会に貢献したことが認められたものです。上田さんは「皆様のお力添えあってのもの感謝しています」と話されました。



平成21年秋の叙勲で「瑞宝単光章」を授章された上田さん

「現代の名工」に山本勝義さん

11月10日(火)

卓越した技能を持つ人を厚生労働省が表彰する「現代の名工」に、菊池市から山本勝義さんが建築大工として選ばれました。長年、大工一筋で住宅建築などを手掛け、その卓越した技術や若手の技能者育成に貢献したことが評価されたものです。山本さんは、「これを機に初心に戻って、技術の推進に努めたい。若手には、頭で考えず、体で覚えるよう指導していますが、努力して自分のように卓越した技術を持ってほしいですね」と話されました。



現代の名工に選ばれた山本さん(前列右)